

2020年3月27日

各 位

大同生命保険株式会社
代表取締役社長 工藤 稔

「HALFITサービス」の提供開始 ～世界初の装着型サイボーグ「HAL®」を使用した運動プログラム～

T&D保険グループの大同生命保険株式会社（社長：工藤 稔）は、2016年9月に業務提携契約を締結したCYBERDYNE株式会社（社長：山海嘉之、以下「サイバーダイナ社」）の装着型サイボーグ「HAL®」を用いた、脳神経・筋系の機能改善を促す運動プログラム「Neuro HALFIT」を無償で提供するサービスを、4月1日より開始します。

本サービスを介護保障商品と一体的にお届けすることで、要介護状態となった場合の経済的リスクへのそなえに加え、介護度が比較的軽い状態の重症化予防が可能となり、介護にかかるトータルサポートが実現します。

引き続き、中小企業のお客さまの様々な課題の解決を支援するため、中小企業経営者のお役に立つサービスの提供に取り組んでまいります。

<サービス概要>

- ・サイバーダイナ社が提供する装着型サイボーグ「HAL®」を装着して行う運動プログラム「Neuro HALFIT」を、3回分無償で利用できるサービスです。
- ・着るだけで人をサイボーグ化する「HAL®」の利用により、従来のリハビリで効果を感じなくなった方でも改善を期待できます。
- ・当社の介護保障商品※に加入の契約者・被保険者およびそのご家族のうち、公的介護保険制度「要支援1～要介護2」の認定を受けている方が対象となります。

※介護保障商品…介護リリーフ（終身介護保障保険）、介護リリーフα（終身介護保障保険）、収入リリーフ（介護収入保障保険）

【参考】 HAL®とは

HAL®（Hybrid Assistive Limb®）とは、サイバーダイナ社が開発した、身体機能を改善・補助・拡張・再生することができる「装着型サイボーグ」です。

「医療用HAL®」は、現在日米欧に加え、中東や東南アジアなども含む10か国で医療機器として使用されています。

日本では、平成28年9月から8つの神経・筋難病疾患を対象に、新医療機器として公的医療保険を使った治療が開始されています。



医療用HAL®

※「Neuro HALFIT」の概要は、次ページ「別紙」をご確認ください。

<運動プログラム「Neuro HALFIT」の概要>

「Neuro HALFIT」は、サイバーダイン社が全国で運営するロボケアセンター（2020年3月現在14箇所）で提供されており、HAL®の利用により、従来のリハビリで効果を感じなくなった方でもさらなる改善を期待できる運動プログラムです。

1. 「Neuro HALFIT」とは

HAL®の利用により、自力で下肢等を動かすことができなくなった方でも、自分の意思と同期した機能改善・再生を筋負荷をほとんど伴わずに繰り返すことができ、これにより脳・神経・筋系の効果的な改善が可能です。

Neuro HALFITの様子はこちらから



(HAL下肢タイプ プログラム)



(HAL腰タイプ プログラム)

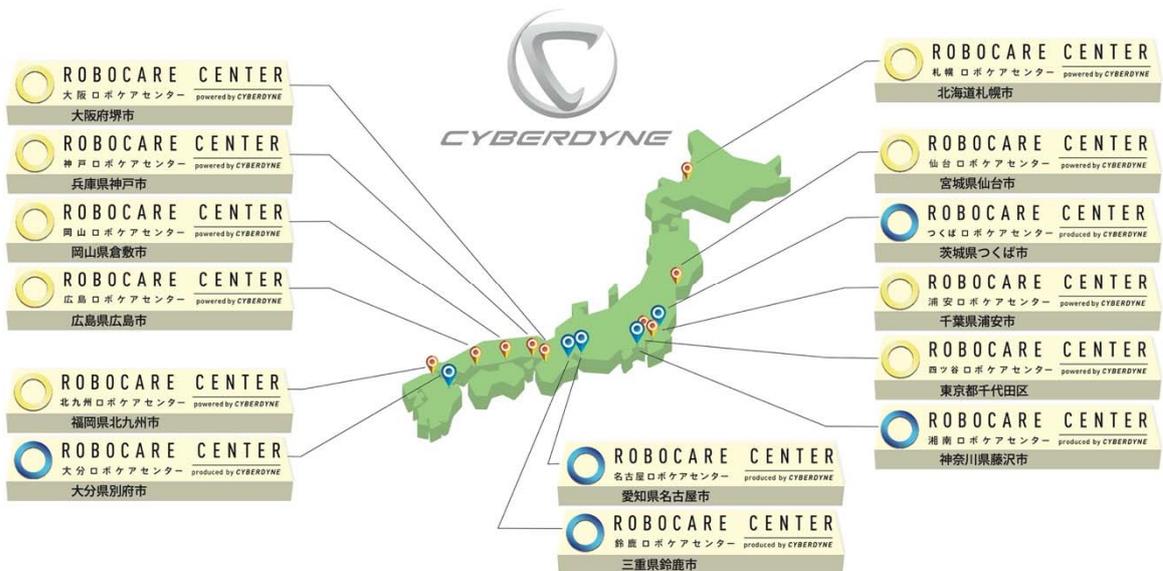


(HAL単関節タイプ プログラム)



2. ロボケアセンター

サイバーダイン社が運営するロボケアセンターは、現在全国14箇所で開催しています。



以上